

稼働停止後の出雲エネルギーセンター事業提案募集結果及び解体について

芦渡町にある出雲エネルギーセンターについては、新施設のごみ受け入れ・運転開始に伴い稼働を停止し、現在廃炉に向けた作業が進められているところです。

市では、本施設の稼働停止後の建物及び土地の一体的な活用について提案募集を行いました。実現性のある提案がなかったことから、下記のとおり解体に向けた作業を進めます。

1) 事業提案の募集結果

建物及び土地の一体的な活用について可能性を探ることを目的に、関連プラントメーカーや関心を示した民間事業者との協議を行うとともに他の事業提案を募集しましたが、実現性のある活用策の提案はありませんでした。

募集期間：令和3年10月12日（火）～11月12日（金）

応募結果：1件

2) 解体について

国の循環型社会形成推進交付金等を活用し、解体工事着手・更地化を行います。

解体経費：調査設計費、工事監理費、解体工事費 概算 16 億円程度

【特定財源】 循環型社会形成推進交付金（補助対象経費×1/3）、一般廃棄物事業債

3) スケジュール

令和3年12月議会 調査設計費の補正予算計上

令和4年度中 解体工事費、工事監理費の予算計上を行います

解体工事の工事期間は22カ月程度を見込んでいます

4) その他

解体・更地後については民間事業者による活用を基本として、土地利活用の提案を募集する予定です。

◎出雲エネルギーセンターの概要

建物	工場棟：地上6階、地下2階 建築面積5,313㎡ 延床面積12,470㎡ 管理棟：地上3階 建築面積 623㎡ 延床面積 1,283㎡ その他：計量棟、洗車棟、車庫棟、発電設備棟など
敷地	エネセン用地17,500㎡ 資材置き場3,150㎡ 駐車場2,360㎡